

# 10秒の愛通信

琴浦町青少年健全育成協議会

(事務局:琴浦町教育委員会社会教育課)

「10秒の愛」、この言葉は忙しい毎日の中で忘れがちな子どもとのふれあいについて、10秒だけでも子どもと真剣に向き合おうという言葉です。「抱きしめる10秒」「聞いてあげる10秒」「待つ10秒」……。数年前から教育委員会やPTAで取り組んできました。

## 10秒の愛講演会・シンポジウムを開催しました

昨年度に続き3回目となる「10秒の愛講演会・シンポジウム」を1月9日(土)カウベルホールにおいて町PTA連合協議会、町保育園保護者会連合会主催で開催しました。幼稚園・保育園から小・中学校の保護者まで、様々な年代の子を持つ保護者や地域の方300人が集まり、子育てについて考える会となりました。

「10秒の愛」提唱者、若手教師パワーアップセミナー「元気が一番」塾主宰仲島正教さんをコーディネーターに迎え、保護者や保育園長とのパネルディスカッションをおこない、後半は仲島さんの講演会を行いました。琴浦町で3回目となる講演で、今回もパワフルかつユーモアたっぷりに子育てにおける愛や自尊心の大切さを講演されました。

### 10秒の愛講演会・シンポジウム

#### ①シンポジウム

テーマ 「わが家で取り組む10秒の愛」

コーディネーター 仲島正教さん

シンポジスト

杉山裕一郎さん(古布庄保育園保護者)

畑田宥博さん(赤碕小学校PTA)

野間田澄幸さん(赤碕中学校PTA)

中原紀子さん(古布庄保育園長)

#### ②講演会

講師 仲島正教さん

演題 「あーよかったな あなたがいて」

～「優しさ」という温かい貯金パート3～

参加者の感想(アンケートより)

- 10秒という時間は自分には無理だと思っていましたが、「1秒でもいい、10回に1回でもいい」という言葉を聞いて気持ちが楽になりました。
- 心が温まる話で涙が出そうになりました。思いやりの心を持って沢山の人たちとの出会いを大事にしていきたい。この講演会に来て本当に良かった。
- 子どもが言うことを聞いてくれず悩んでいましたが、子どもは親にサインを送ってくれていると受け止め、子どもの応援団になっていきたいです。
- “優しい”という言葉は簡単に言ってしまう言葉だけど、人に百の愛を与える等、温かい意味が詰まっている言葉と知り、大切に使いたい。
- “10秒の愛”って抱きしめる事だけだと思っていたけど、待つことも、考える事もいろんな10秒の愛があるんだと知った。
- 仲島先生の講演は2回目ですが、今回も涙がにじみました。幅広い年齢層の参加があり、地域社会で子どもを育てようという雰囲気がありましたね。



講演中の仲島先生

## 10秒の愛の認知度 62%

琴浦町では数年前から親と子の絆づくりに焦点をあて、子育ての合言葉として「10秒の愛キャンペーン」を幼稚園、保育園、小中学校、健全育成協議会そして教育委員会で一緒になって取り組んできました。家庭や各園・学校での取り組みについて聞く機会としてシンポジウムを開催し、琴浦町全体で共通理解を図ってきました。

そのほか、町民の皆さんへのPRとしてホームページへの掲載。健全育成協議会のイベント等でのチラシ配布。広報誌でのPRを行っています。

そこで、実際にどのくらいの方が10秒の愛について知っていただいているか、教育委員会による調査を行いました。調査方法は教育委員会の主催事業（家庭教育講座など）に参加された方へのアンケートに、「10秒の愛について知っていますか」という質問を入れる形で行いました。

その結果、「10秒の愛を知っている」と回答した割合は62%（回答総数552件）となりました。子育て中の家庭はもちろん、地域全体にキャンペーンを知ってもらうために、今後もPRを続けたいと思います。



手洗い場に10秒の愛一行詩を掲示(以西小)

## 一行詩の紹介

朝のおはよう 夜のおやすみ

あいさつ聞けてうれしいな

10秒で たくさんあるよ できること

子どもの笑顔で元気を貰い

親の笑顔で子どもを元気にする

何やっとなるー！？と怒る前

自分を冷静にする 10秒の愛

おかあさん あのねあのねと4人の娘

順番に聞くよ 今日の出来事

ありがとう よくがんばったな

気づいてかけたい ことばの シャワー

笑顔をいっぱいみたいから

母もがんばる 10秒の愛

「あのねあのね」の子ども声に

手を止めて聞く 夕げの仕度

腹立った 母の言葉の 真の意味

大人になって 今愛を知る

子どもと私の「10秒の愛」

今しかできない ことですね

ありがとうの一言 あなたも私も 幸せ貯金

子どもは山びこ かけた言葉が

かえってくる

10秒待って 子の笑顔

私も笑って 皆笑顔